

小学生の自由研究に協力



小学生からの手紙

神奈川地方協力本部相模原地域事務所（所長 大塚3陸尉）は、小学生の夏休みの宿題作成に協力した。

夏休みに入った7月下旬、相模原在住の小学生から神奈川のゆるきやらについて調べたいので、はまにゃんのイラストや資料などを送って欲しいという一通の手紙が届いた。事務所の広報官が直接、資料等を本人に手渡すと、「ありがとうございます。宿題がんばります。」というお礼と決意の言葉が返ってきた。

相模原地域事務所は、「小学生にも丁寧に対応し、自衛隊に対する良い印象作りに寄与していきたい」としている。

東京スカイツリーを上空から撮影 空自入間基地で体験搭乗



修武台記念館の見学



東京スカイツリー

神奈川地方協力本部（本部長 高田 充1海佐）は、8月8日（金）、航空自衛隊入間基地において、募集対象者等53名に対し、資料館見学及びヘリ（CH-47）の体験搭乗を行った。

入間基地に到着後、航空歴史資料館「修武台記念館」（平成24年3月開館）を見学した。最初に、ライト兄弟から現代までの航空の歴史がコンパクトにまとめられたガイドンス映像を鑑賞したのち、旧軍時代から現在までの航空自衛隊の歴史を紹介する展示コーナーや日本で初めて動力飛行したアンリファルマン機などの実機も見学することができた。

資料館の見学後、時折、雨がぱらつく空模様の中、入間基地を離陸したヘリは東京スカイツリーを指した。東京スカイツリーの上空では、眼下に見えるツリーを写真に収め、約20分ほどで基地に帰投した。

神奈川地方協力本部は、「今後も、体験搭乗を始め、あらゆる機会を通じて航空自衛隊の使命、役割及び魅力等について募集対象者等に訴えていきたい」としている。



CH-47機内

学習塾で防衛医科大学校の説明会を実施



防衛医科大学校の制度説明会

神奈川地方協力本部横浜中央募集案内所（所長 竹崎1陸尉）は、8月20日（水）、横浜市西区に所在する河合塾横浜校、東進衛星予備校において、防衛医科大学校から講師を招いて制度説明会を実施した。

説明会は、防衛医科大学校の医学科及び看護学科の概要、学生生活の様子、卒業後の進路等の内容であったが、参加した学生と保護者は真剣に聞き入っていた。

横浜中央募集案内所は、「今後も各種自衛隊受験種目の説明会を通じて、自衛隊を正しく理解していただき、多くの若者に自衛官を目指してもらえよう努めていきたい」としている。